

適用規格					
定格	使用温度範囲	-55℃ ~ +105℃(注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ +50℃(梱包状態)	
	電圧	AC/DC 50V	使用・保存湿度範囲	相対湿度90%以下(結露しないこと)	
	電流	0.5 A	適合ケーブル(FPC/FFC)	t=0.3±0.05mm : 金めっき (GNDプレート : すずめっき)	
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。(注2)	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	耐電圧	AC 150Vの電圧を1分間印加する。	絶縁破壊がないこと。	○	-
	絶縁抵抗	DC 100Vで測定する。	500MΩ以上	○	-
	接触抵抗	開回路電圧AC 20mV以下, 1mAで測定する。	100mΩ以下 ※FPC/FFC導体抵抗を含む (測定長 8mm(FPC)、20mm(FFC))	○	-
機械的性能	耐振性	周波数 10~55Hz, 片振幅 0.75mm, 3軸方向各10サイクル試験する。	① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 100mΩ以下 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	衝撃	加速度 981m/s ² , 持続時間 6ms, 正弦半波 3軸両方向各3回試験する。		○	-
	繰返し動作	10回の抜き差しを行う。		○	-
	FPC/FFC挿抜力	適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.3mm)	挿入力: 水平方向(n:極数) 4+0.3×n N以下(注3)(FPC/FFC) 4+0.39×n N以下(注3)(シルト [※] FFC) 抜去力: 水平方向(n:極数) 8.5+0.16×n N以下(注3)(FPC/FFC) 8.5+0.2×n N以下(注3)(シルト [※] FFC)	○	-
	FPC/FFC保持力	適合FPC/FFCで測定する。 (初期, FPC/FFC端末厚 t=0.3mm)	水平方向(n:極数) 18+0.05×n N以上(注4)(FPC/FFC) 7+0.11×n N以上(注4)(シルト [※] FFC)	○	-
環境的性能	温度サイクル	温度 -55→+15~+35→+105→+15~+35℃ 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3分 に 1000サイクル放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	定常状態の耐湿性	温度 60±2℃, 相対湿度 90~95%中に 1000時間放置する。		○	-
	湿湿度サイクルの耐湿性	温度 -10~+65℃, 相対湿度 90~96%中に 10サイクル(240時間)放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1MΩ以上(高温時) ③ 絶縁抵抗: 50MΩ以上(乾燥時) ④ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐熱性	温度 105±2℃中に, 1000時間放置する。		○	-
	耐寒性	温度 -55±3℃中に, 1000時間放置する。	○	-	
	二酸化硫黄 [JIS C 60068-2-42]	温度 40±2℃, 相対湿度 80±5%, 濃度 25±5ppmに, 96時間放置する。	① 接触抵抗: 100mΩ以下	○	-
	はんだ付け性	はんだ温度 245±3℃ 浸せき時間 3±0.3秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸せき面の 95%以上が 新しいはんだでぬれていること。	○	-
	はんだ耐熱性	1) リフローの場合 ヒート温度 250℃MAX 220℃以上, 60~90秒、リフロー回数: 2回迄 2) はんだこての場合 350±10℃, 5±1秒間	外観の変形, 及び端子などに 著しいガタがないこと。(注5)	○	-
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
備考	試験規格の記載のない試験方法はIEC 60512(対応規格 JIS C 5402)を適用している。		承認	HY. YAMAZAKI	20240510
注1) FPC/FFCの耐熱温度が105℃未満の場合は、FPC/FFCの耐熱温度が適用となります。			検図	HY. YAMAZAKI	20240510
注2) 本品は、ラジエーションロック(嵌合操作はFPC/FFC挿入のみ)、下接点仕様です。 FPC/FFC抜去が必要な場合のみ、ロックの操作を実施してください。			担当	NT. MATSUKAWA	20240510
注3) FPC/FFCは本品に対し、斜めに挿入/抜去しないようご注意ください。			製図	NT. MATSUKAWA	20240510
注4) FPC/FFCに垂直方向の荷重が加わる場合は、FPC/FFCを固定してご使用願います。 FPC/FFCの仕様により上記の値が変わる場合があります。					
注5) モールドに若干ふくれが発生する場合がありますが、製品性能上問題ありません。					
注6) ウィスカ発生有無、長さ、それを起因とする性能劣化については規格対象外になります。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番		SLC-388109-01-00		
HRS	製品規格表		製品名		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード		
			FH63S-**S-0.5SH(01)		
			CL0580	△	1/1